

Panier パニエシート Sheets

作り方説明書

この説明書は
57-557 <サークルL>
57-558 <スクエアL>
57-559 <オーバルL> 共通です
※ 説明書のイラストは <サークルL>
ですが、作り方は全て同じです

※ できあがった作品に重いものを入れて持ち上げると破損することがありますので、ご注意ください

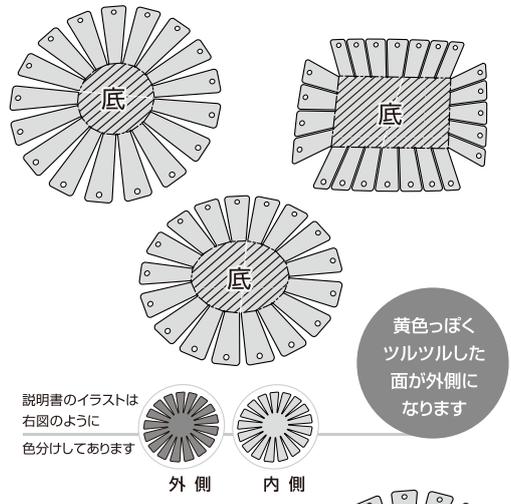
準備するもの

- シートに巻く糸 (詳しくは右をご覧ください)
- とじ針
- はさみ
- 手芸用ボンド または 両面テープ
- 洗濯ばさみ (サークル、オーバル: 5~7個、スクエア: 4個)
- (お好みで) 底に貼るフェルトや布など



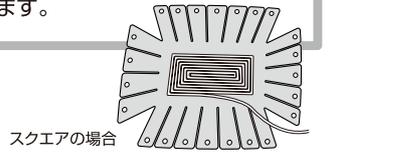
はじめに

- ① 2つ折りになっているシートを平らにひろげ、底になる部分に フェルトや布、毛糸などを貼ります。
(※ フェルトや布を貼る場合は、パッケージ台紙下側の型紙をお使い下さい)

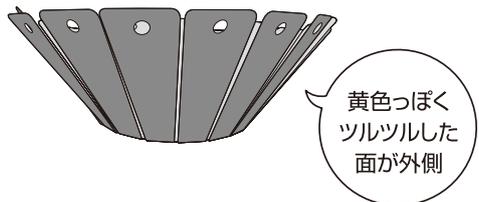


毛糸の貼り方

底になる部分にボンドを塗り、毛糸を中心からぐるぐると円を描くように貼ります。

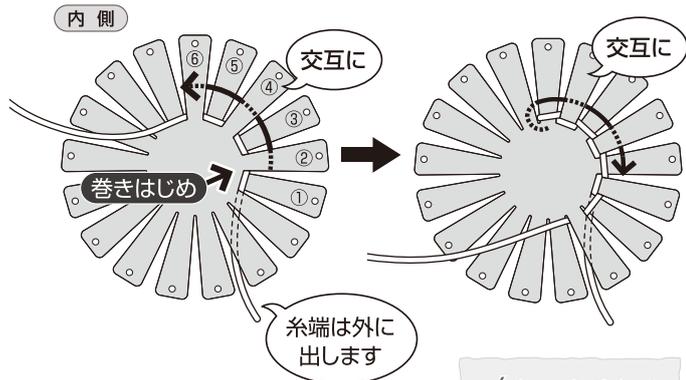


- ② 底の周囲にある折り目に合わせて折り曲げます。



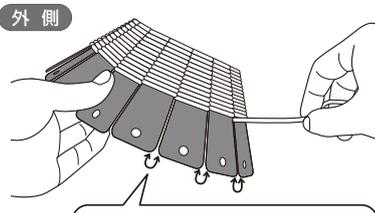
1 シートに糸を巻きます

- ① 6本交互にかけ、その後、反対方向に進みます。
※ どこから始めても構いません



- ② そのまま続けて交互にかけて巻きます。

底周囲の折り目を曲げた状態で巻いていきます
※ 底中央の折り目は曲げず、平らなまま巻いて下さい



クレイを作るコツ



☑ チェックポイント
2段目からは、前の段の間にかかります

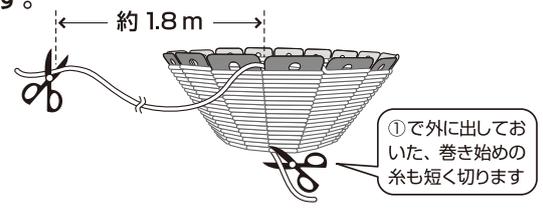
✗

前の段と同じところにかかると間違いです

注意

巻く時に糸を引っ張り過ぎて、隣り合うシートが重ならないように注意して下さい

- ③ シートの穴の位置まで巻いたら、約 1.8 m 残して糸を切ります。



2 巻

- ①
- ②

2週間間に巻きど

クレイ

② 糸



適する糸

- 毛糸、コットン糸、ファーヤーンなど
- ラフィア
- ささ布 (シフォンなど薄く柔らかい布地のみ)

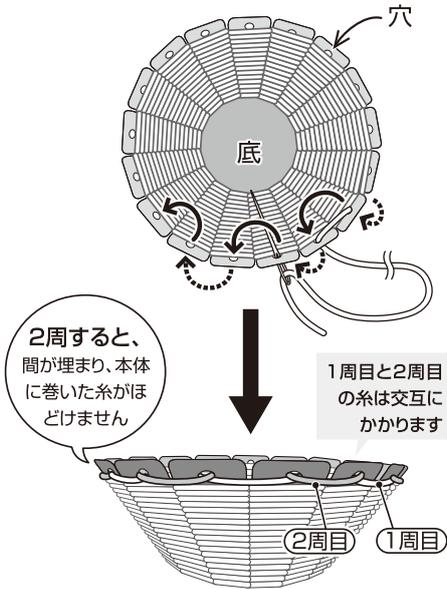


適さない糸

- リボンなど ハリがあり幅の広いテープ
- 麻ひもなど 太く硬いひも

2 巻いた糸をとじます

- ① **1** で残した糸をとじ針に通し、下図のようにシートの穴に糸を通して2周します。



2周すると、間が埋まり、本体に巻いた糸がほどけません

1周目と2周目の糸は交互にかかります

キレイを作るコツ

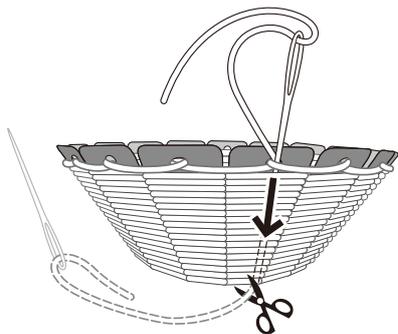
シートが見えてしまう場合

巻いた糸とじた糸の間からシートが見える場合は、巻いた糸を指で押し上げます



押し上げて均等に整えます

- ② 糸端を、本体の外側の糸とシートの間に通し、短く切って始末します。



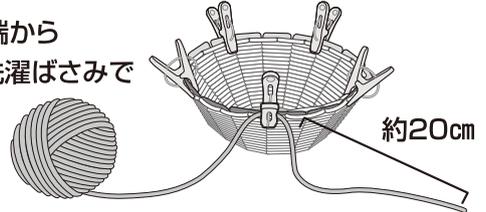
3 フチの部分に糸を巻きます

- ① シートのフチに洗濯ばさみを等間隔にとめます。



スクエアは角に4つとめます

- ② フチに巻く糸の糸端から約20cmの箇所を洗濯ばさみでとめます。



- ③ 糸を洗濯ばさみではさんで、フチに仮どめしながら巻いていきます。

洗濯ばさみを外して糸を巻きます。それをまた洗濯ばさみでとめます。これをくりかえして巻きます。



※ 2周からは、前に巻いた糸がはずれないように、指で押さえながら洗濯ばさみを外します。

シートのフチが見えなくなるまで巻きます

※ 巻く量は使用する糸によって異なります。巻きながら調節して下さい。



巻き終わり

上から見た図

フチに沿わせて巻いて下さい

- ④ 巻き終わりの糸を約20cm残して切り、その糸端と③②で出しておいた糸端をとじ針に通し②②の方法で始末します。

- ⑤ 新しい糸(約1.4m)をとじ針に通します。シートの穴に通して、フチの糸をかがりとめます。

※ 糸の始末は、②②と同様にします

通し始めは

外側の糸とシートの間に、底側から糸を通し、糸端を隠して始めます



糸端を中に隠す

洗濯ばさみを外しながらかがります

シートの穴に通します

1本どり

できあがり

▼製品に不都合な点がございましたら、お買上げ店名をご記入の上クローバー(株)「お客様係」まで製品をお送り下さい。代品をお送り致します。

クローバー株式会社
〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5
「お客様係」TEL. (06) 6978-2277